

保護者 様

平成 2 7 年 9 月 吉 日

新宿区立西新宿中学校  
校 長 佐 藤 政 明

## 生徒・保護者による学校評価（7月）報告

西新宿中学校では、7月に、全校（生徒・保護者）による学校評価を実施しました。その結果は、本校における授業や生活指導などに関して、今後の改善の参考とさせていただきます。

[問い合わせ先]  
新宿区立西新宿中学校  
副校長 片山 富子  
TEL 03-5330-0661

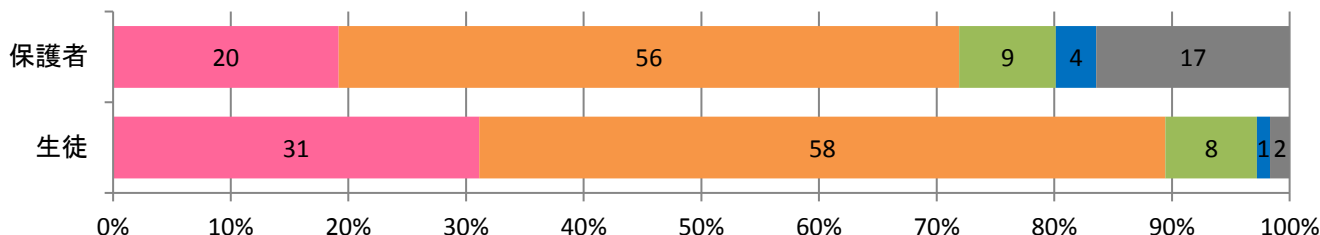
※ 有効回答者数 生 徒 : 181 保護者 : 146

※ 表示方法 ・ それぞれの回答者数を100とし、百分率（パーセント）で表しています。

満足できる ほぼ満足できる あまり満足できない 満足できない 分からない

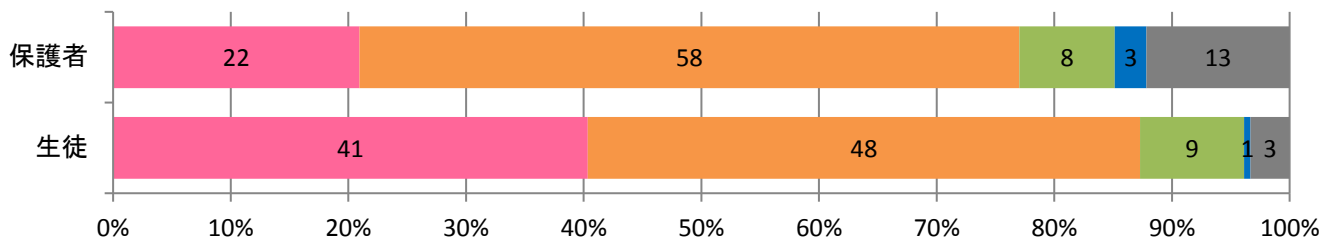
### 1 教員の指導の工夫について

キーワード：分かりやすい授業・少人数制授業・放課後の補充学習・パソコンやプロジェクターの活用 など



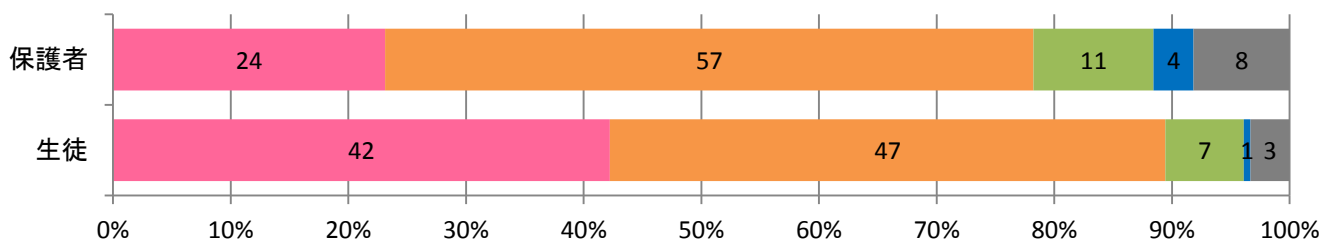
### 2 生徒の安心・安全・いじめのない学校生活について

キーワード：災害・不審者・ネット犯罪・道徳・心身の健康への対応・・・ など



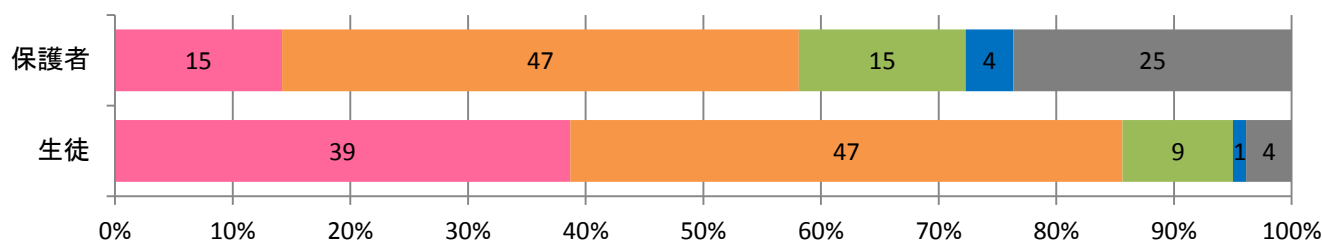
### 3 生徒の主体的な活動・行事や部活動の充実について

キーワード：運動会・団結する態度・委員会活動・部活動・自分たちで運営する姿勢・通常学級とE組の交流 など



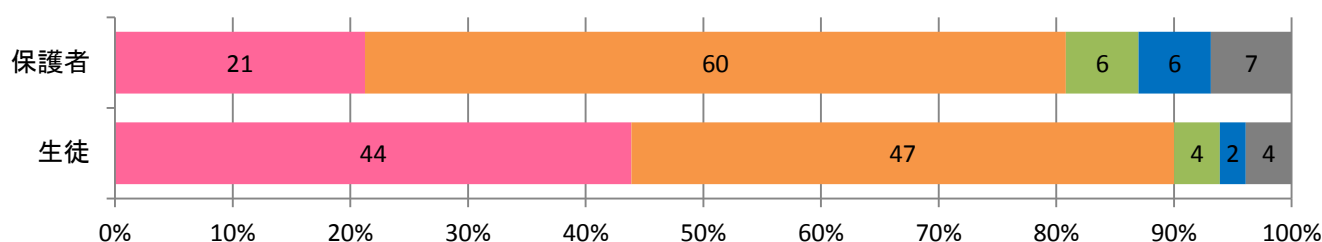
#### 4 自己の生き方について考えを深める学習について

キーワード：NSタイム・世のために努力する姿勢・尊重し合う態度・情報を集め整理する力・計画を立て実行する力、より良い将来を目指す態度 など



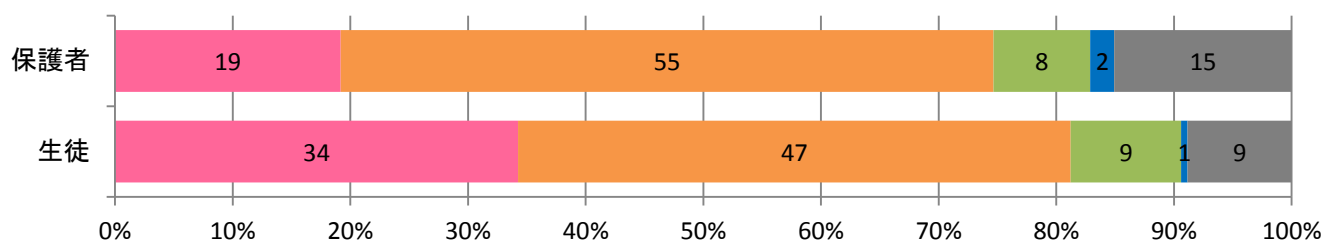
#### 5 生徒の基本的な生活習慣について

キーワード：身だしなみ・時間・あいさつ・マナー・モラル・忘れ物への指導など



#### 6 保護者・地域との連携について

キーワード：地域の人との活動・地域の特色を活かした活動・学校便り・学年便り・学校公開・保護者会・アンケート等



#### ◎ 考察

全体的に見ると、生徒においては、全ての項目に対して、全体の8割以上が肯定的に答えている。また、保護者においても、「分からない」という回答をした人を除けば、全ての項目に対して、その8割以上が肯定的に答えている。

具体的に寄せられた意見から見えた課題と、それに対する対応は、次の通りである。

○学習の取組内容が保護者にあまり伝わっていないので、面談などで具体的に様子を伝える。また、学年だよりなどで、生徒の活動の様子や作品、総合の発表会の日時などを、積極的に発信する。

○部活動の「再登校」の頻度が多いという声があるが、特別な会議日を除けば、「残留」という形で校内にとどまって良いことにしているので、そのことを再度確認し、周知する。

○肩掛けの通学カバンをリュックのように背負う姿がよく見られるので、カバンの用い方として相応しくないという指導を重ねていく。同時に、肩に過重な負担がかからないよう、学校に置いて良い教材の分量について検討する。

○部活動の数を増やしてほしいという声があるが、教員や生徒の数を考えると、現在の活動の質を維持する上でも難しい。ただし、教員も入れ替わりがあるので、年度当初に、現在所属している生徒の気持ちを大切にしながらも、その内容を検討する。

○行事の数を増やしてほしいという声があるが、授業時数の関係上、現状の授業日数では難しい。今行われている行事の内容を、生徒がより自ら考え、より自分たちで運営する機会を設けることで、楽しさや達成感が味わえるものにしていく。また、食の安全性に対する責任の問題で行われなくなった地域行事（西中祭など）については、地域協働学校運営協議会などで、その主旨と形態について協議していく。

○運動会において、練習中の生徒のけがを受け、再発防止のために教員の人数を増やす、配置を工夫する、演技のタイミングを変える、といった対応が周知されていなかったもので、次年度は、何よりもけがが起きないように配慮し、かつ、万が一に備えて、教員全体で、より組織的に指導に当たる。